

ハイヒモゴケ科

# キノヒバゴケ

*Dicradiella trichophora* (Mont.) Redf.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

## ■ 県内分布

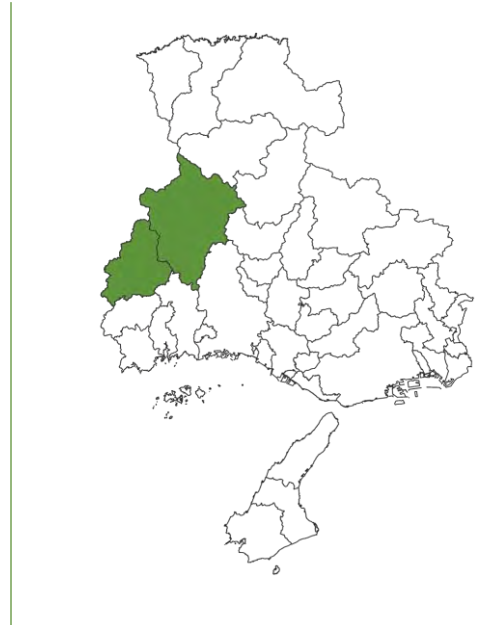
宍粟市、佐用町

## ■ 国内分布

本州、四国、九州

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



## ■ 特記事項

以前は、*Barbella enervis* (Thwaites & Mitt.) Fleisch.あるいは*B. cubensis* (Mitt.) Broth.という学名が用いられていた。

## ■ 保護上の留意点

-

## ■ 種の概要

イトゴケ属の種に比べてより大型で、光沢があり、下部はときに褐色になる。二次茎の基部は葉を扁平につけ、葉を含めて幅3-4mm、上部や枝先は細いひも状。葉は乾いてもあまり縮れない。基部の葉は披針形で細長く毛状に尖り、全長3-4mm、葉縁には基部まで細かい歯があり、中肋はない。葉身細胞は線形、薄壁、中央にふつう1個のパピラがあるが、ときに無いこともある。翼部の細胞はあまり分化しない。蒴柄は長さ1.5-2mm。蒴は円筒形。胞子は直径23-30μmになる。山地の谷間等で木や岩から懸垂して生育する。